



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第26号

令和6年11月21日

(発行者) 佐古 達哉

♪「地域」とともに

気が付くと10月の「学校祭」の頃から少しずつ朝晩の涼しさを感じるようになり、11月に入ってからはまだまだ気温の上下はあるものの、すっかり秋の深まりを感じ、そろそろ冬の訪れも感じる季節になってきました。この時期には、いろいろなお祭りやイベントも多くなったりして、「地域」とのつながりを実感する機会も多くあるのではないのでしょうか。

学校でも、この時期にはたくさんの「地域」と連携した取組があります。

10月末と11月上旬には、吹奏楽部の子たちが「あいさいフェスティバル」「あいさい音楽祭」で、多くの学校・団体と一緒に、ステージを盛り上げました。さらに、11月9日(土)には、ボランティア募集に協力してくれた子たちが、北河田児童館で行われた「児童館まつり」のサポートをしてくれました。



19日(火)から3日間、3年生の「三者懇談」を実施している午後を使って、3年生が「地域清掃」に取り組みました。



これ以外にも、来週の26日(火)には1年生が愛西市の「防災・減災の会」や「自衛隊」の方々と「防災教室」を実施したり、また2年生は26日(火)から3日間の日程で、地域の事業所に出かけて「職場体験学習」に取り組んだりする予定をしています。

こういった地域との多様な連携を通じて、「地域の未来を担う人材」として子どもたちが成長し、よりよい街づくりに貢献していくようになることを心から願います。来週の「2年生 職場体験学習」について、街中

で見かける機会がありましたら、ぜひ温かく応援していただきますようお願いいたします。

♪ 「シンボル」を診てもらいました

本校の西門を入ったところにある大きな「くすのき」、この木は本校の新校舎建設時に、この場所に移転してきました。以前は現在の相撲場のあたりにあったようで、建て替えにあたって伐採というプランもあったようですが、当時の校長先生や愛西市の取り計らいで、この場所に移転することになったようです。聞くところによると、少なくとも佐織中学校が「尋常高等小学校」だった頃（1916年12月開校）から、110年程に渡って佐織地区の子どもたちの成長を見守ってきた「シンボル」とも言うべきこの「くすのき」ですが、このたび市の協力により13日（火）に、樹木医・樹木診断士・造園技能士の3名に来校していただき、市の職員立会いのもと「樹木診断」をしていただきました。



<診断結果の概要>

- ・ 木としては若々しい元気の良い状態とは言えないが、倒木などが心配される危険な状態ではない。
- ・ 木の西面より東面の枝に葉付きの良くない枝が多い傾向がある。
- ・ 本来の「くすのき」の葉より、葉が小さい（半分程度）傾向にある。
- ・ 植樹部の土が20cmより下の層がかなり固く、花壇周囲のアスファルト下もかなり固いことが予想されるため、根の生育に制限がある可能性が高い。



今回専門家の方々にお越しいただけたことで、「シンボル」を取り巻く歴史や状況を知ることができ、直近の倒木に関する危険度について教えていただける貴重な機会となりました。市の職員が立ち会っていただけたことで、今後の維持・管理にも診断結果を活用していただけることと思います。普段はなかなか気にかかることなく近くを通り過ぎていた「くすのき」だと思いますが、木の歴史や状況を私たちが改めて共有し、子どもたちや地域の皆さんにとって、これまで以上に愛着・親しみが深まっていくことを願います。

♪ ぜひ、お子様と話す時間を…

明日は、昨年度から始まった「県民の日学校ホリデー」のため、愛西市の小中学校は「休業日」となります。子どもたちが休みになっても、保護者の皆様と一緒に休みとはならないご家庭も多いかもしれませんが、こういった機会に普段なかなかできない経験や学びを親子で深める機会にしていだけたらと思います。

さらに、「学校ホリデー」から始まるこの休みを使って、明日の朝に学校から配信をする「アンケート」にもご協力をいただきたいと思います。今回配信するのは、今年度実施をしている各学年での「担任制」に関するアンケートと、本校に開設をしている「オアシスルーム」に関するアンケートの2つになります。保護者の皆様におかれましては、学校や子どもたちの状況、運用の実態などがなかなか分からない方もおみえかと思います。ぜひ、この休みを使って、お子様と学校生活ついて話す機会を設けていただき、その一環としてアンケートの回答にご協力をいただけたらと思います。

また12月になったところで、毎年実施をしている「学校評価アンケート」も実施を計画しています。休みを使って親子で話したことをもとに、そちらにもご協力をいただきますようお願いいたします。なお、いただいた回答につきましては、後日皆様に集計内容をお伝えするとともに、次年度の学校経営を考える上でしっかりと参考にさせていただきます。